

## 編集後記

▽ 『禅研究所紀要』第三十四号が刊行の運びとなりました。

本年度は研究会・講演会を各一回開催しました。

研究会では南山宗教文化研究所所長ポール・L・スワンソン (Paul L. Swanson) 先生をお招きしました。先生には「仏教研究関連資料の電子化——『摩訶止観』のCD-ROMを事例として」と題して今日のテーマについてお話いただきました。ご多用の中お越し下さり、実際に進行しているテキスト電子化の現状とご苦勞の様子をお示しいただきました。

講演会は「道元の学道観」という演題で愛知学院大学前副学長・禅研究所前所長の中祖一誠先生をお話をお聞かせいただきました。先生には遠方よりお出でいただき宗義の根幹に関わるご教示を賜りました。昨年度本学の要職を退かれたばかりの先生のご講演を、多くの聴衆が懐かしい想いで拝聴いたしました。

両先生に厚くお礼申し上げます。

▽ 本号には中祖先生の寄稿を含め、九編の論稿を収載しました。貴重な研鑽の成果をお寄せくださいました諸先生に改めて深謝申し上げます。

▽ 平成一七年度の参禅会研修旅行は「薩摩の禅刹と大陸文化交流の足跡」と銘打って鹿児島県に参りました。薩摩半島の最南端坊津にまで足を伸ばし、古の大陸との文化交流の跡を偲んだり、鹿児島市内などの宗門寺院を拝登いたしました。会員諸氏のご支援とご協力に感謝いたします。

▽ 禅研究所では、『参禅のしおり』の日本語版と英語版を新たに作成しました。今後の参禅指導などに活用してまいります。また、禅研究所のホームページが新しくなりました (<http://zenken-atchi-gakuin.ac.jp>)。今後さらにサイトの充実を図ってまいりますので、ぜひ訪ねてみてください。

▽ 本号の刊行にあたり、ご尽力いただきました関係各位に深甚の謝意を表します。

(編集委員 岡島秀隆記)

### 禅研究所紀要 (第三十四号)

平成一八年三月一五日 印刷  
平成一八年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 大野 栄人

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二  
電話〇五六(七三二)一一二(代)  
郵便番号 四七〇一〇二九五

印刷所

株式会社 あるむ  
名古屋市中区千代田三一一二  
電話〇五(二三三)一〇八六一  
郵便番号 四六〇一〇〇二二